

救急医療功労知事受賞



「救急の日」である9月9日、救急医療功労知事賞を受賞いたしました。ドクターヘリ事業をはじめとする救急事業の地域医療への貢献が称えられ、1985年に続き2度目の受賞となります。

今後も地域のみなさまに貢献できる事業を展開できるよう努めてまいります。

【理 念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり

社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療保護施設・地域医療支援病院

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL



聖隷三方原病院は、公益財団法人日本医療機能評価機構の定める認定基準を達成しています。

おしらせ



お花の贈り物

10月15日、今年も庄内学園の皆さんが心をこめて育てた素敵なポットマムを届けてくださいました。色鮮やかな菊の花に添えられたメッセージとともに各科外来などに飾りました。ご来院の際は、ぜひご覧ください。

庄内学園の皆さん毎年お花の贈り物をありがとうございます。



リスクマネジメント講演会

今年も10月を医療安全月間として、講演会やDVD上映会など様々な職員教育を行いました。

その一環として、10日には浜松医科大学 医学部医療法学教授 大磯義一郎氏を迎え、リスクマネジメント講演会を開催しました。各職場のリスクマネージャーをはじめ多くの職員が参加し、医療安全について改めて考え意識を高める機会になりました。

「みどりの通信」へのご意見、ご感想をお待ちしております。

皆様からお寄せいただいたご意見・ご感想を今後の誌面作りの参考にさせていただきます。

e-mail : mkwebmaster@sis.seirei.or.jp FAX : 053-438-2971 みどりの通信編集部

新任医師 紹介

小児科
おざた かおる
荻田 薫
(高知大 2007年卒)



「病院学会」「市民公開講座」開催のお知らせ

◆第42回 聖隷三方原病院 病院学会

12月7日(日) 8:40 ~ 16:40 救急棟3階 大ホール

【研究発表】8:45 ~ 12:30

日々の業務の成果 16 題が発表されます。

【特別講演】13:30 ~ 15:00

「夢の実現 ツキの10カ条」

北原 照久(きたはら てるひさ)氏

(開運!なんでも鑑定団鑑定士、ブリキのおもちゃ博物館館長)

多数のご参加を
お待ちしております。
おります。

◆市民公開講座(同日開催)

12月7日(日) 15:10 ~ 16:10 (病院学会特別講演終了後) 大ホール

「ピロリ菌と胃がんのお話」

講師 消化器内科部長 西田 淳 先生

◆写真コンクールに応募してみませんか?

12月7日に開催される病院学会の企画として、写真コンクールを開催します。以下の内容で写真の募集をいたしますので、皆様方へご応募ください。

★対象：どなたでもご応募できます。

★写真テーマ：「いいね！」風景・動物・人物…何でもOKです。

例) 風景(日の出、のどかな田舎の風景など)

子供の寝顔、癒されるベット、趣味に打ち込む姿など

★募集期限：11月14日(金)まで

※詳細は院内掲示板又は病院ホームページをご確認ください!!

★提出方法：①院内回収箱(正面玄関付近に設置)

②下記アドレスに送信

mail: mkwebmaster@sis.seirei.or.jp

③総務課に持込み

★問合せ先：病院学会実行委員会事務局 総務課

栄養課通信 11月

季節の食材～11月～「大根」

大根は一年を通して食べることができますが、旬は11月～12月になります。浜松市西部地域で生産される“三方原大根”は肉質が緻密で辛味が少なく、多汁で甘みが強いのが特徴です。煮物や漬け物など様々な食べ方があり、生でも加熱してもおいしく頂ける食材です。また白い根の部分だけでなく葉も食べることができます。

大根にはビタミンCや消化を助ける酵素などが豊富に含まれていて、大根の辛味成分は胃液の分泌を高めて消化を促進する効果があります。

簡単!旬のレシピ

今回は当院で提供している
「大根辛炒め」
をご紹介します

〈栄養価 1人分〉

エネルギー	100 kcal
脂質	3.5 g
たんぱく質	5.4 g
炭水化物	10.5 g
食塩	0.4 g

4人分

豚赤ひき肉	80g	サラダ油	小さじ2
大根	320g	白味噌	小さじ4
根深ねぎ	20g	砂糖	小さじ3
しょうが	2g	酒	大さじ1
唐辛子	0.4g	みりん	大さじ1/2

作り方

- ①大根は皮をむき5ミリ程のせん切りにし、下茹でする。ねぎは小口切り、しょうがはみじん切りにする。
- ②白味噌、砂糖、酒、みりんを合わせておく。
- ③フライパンにサラダ油、唐辛子、しょうがを入れ、香りが出たら豚ひき肉を炒める。豚肉の色が変わったら大根を入れ炒める。
- ④②の調味料とねぎを加え、全体に絡ませたら出来上がり。

<調理のポイント>

大根を下茹ですることで早く火が通ります。しょうがをたっぷり使い、身体を温めて風邪予防にいかがでしょうか。

管理栄養士 西田花帆



カンガルーケアってなんだろう？

はじめに

皆さんはカンガルーケアという言葉を知っていますか？「お母さんが生まれたばかりの赤ちゃんを抱っこすることだけ？」そう、それです。今回はカンガルーケアをそのはじまりや当院での取り組みも含めてご紹介します。

カンガルーケアのはじまり

カンガルーケアは1970年代の南米コロンビアの首都ボゴタの病院から広まりました。その病院では赤ちゃんを温める保育器が足りなかったため、四六時中お母さんが抱っこして温めたところ、赤ちゃんの感染症による死亡が減り、お母さんの赤ちゃんに対する愛着形成がすすみ、育児拒否が少なくなるということがわかりました。育児拒否で困っていた世界中の医療者から注目され、早く小さく生まれた赤ちゃんや病気を持つ赤ちゃんを含め様々な赤ちゃんのケアとして広まっていきました。

カンガルーケアの効果

満期産で生まれた赤ちゃんに対するカンガルーケア（早期母児接触）をおこなうことで赤ちゃんの体温や血糖が安定し、母乳育児の期間を長くすることや母の愛着行動が促されることが確かめられ、

日本でも広く行われるようになっていきます。

生まれたばかりの赤ちゃんには注意しながら

生まれたばかりの赤ちゃんは、今までお母さんに頼っていたお腹の中から出てきます。息を吸ったり、体温を保ったりいろいろなことを自分でしなければなりません。そういったことが上手に出来なければ赤ちゃんは苦しくなってしまうことがあります。そのためスタッフは生まれたばかりの赤ちゃんに何か異変が起きていないかを、カンガルーケアをするしないに関わらず、常に気をつける必要があります。



当院での取り組み

カンガルーケアの効果は確かにありますが、一方で不安定な時期の赤ちゃんに行うケアであり、細心の注意が必要です。当院ではカンガルーケアはメリットがデメリットを上回るものと考え、ご家族がカンガルーケア（早期母児接触）を希望され、赤ちゃんが元気な時に行っています。またNICU（新生児集中治療室）において

小児科
白井 憲司

もまだ保育器から出ることの出来ない赤ちゃんをお母さんやお父さんに抱っこしてもらおうカンガルーケアも行っています。その時には赤ちゃんやお母さんたちの様子をスタッフが見守り、安全に十分配慮しています。

地域周産期母子医療センターである当院には産科病棟、入院が必要な赤ちゃんのためのNICUがあり、安心してお産に臨んでいただける環境を整えています。

お産で大変だったお母さんが赤ちゃんを胸に抱いたときの安らぎや、赤ちゃんの安心した寝顔は何ものにも代え難いものです。スタッフはご家族に赤ちゃんが迎えられていくその瞬間がよいものとなるよう、お手伝いすることを心がけています。



がん患者さんのための おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？
おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日 時：11月13日(木) 13:30～14:30
場 所：聖隷三方原病院 管理棟2階 小会議室
対 象：がん患者さんご家族
お問い合わせ：よろず相談地域支援室
がん相談支援センター
TEL：053-439-9047



看護師募集について～復職・中途採用をお考えの方へ～

聖隷三方原病院では看護師を募集しています。随時、病院見学・ご相談を承っておりますので、担当者までご連絡ください。

また、看護師として就職・復職を考えておられるお知り合いがいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

お問い合わせ：総務課 担当：看護師採用担当

TEL：053-439-9050(直通) FAX：053-438-2971

E-mail：mkwebmaster@sis.seirei.or.jp

編集後記

少しずつ肌寒く感じる季節となってきましたね。朝、起きるのが辛くなってきた方も多いのではないのでしょうか。早起きは三文の得といわれるように、少し早く起きて、朝の光を浴びて気持ちの良いスタートを切りたいですね。

発行責任者：総合病院 聖隷三方原病院 病院長 荻野 和功
〒433-8558 浜松市北区三方原町 3453
TEL 053-436-1251 (代) / FAX 053-438-2971
<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/>